

科 目 名
基礎デッサン I Basic drawing I

1年 前期 2単位 選択
(美術学科)

古 澤 伸一郎

概 要

二次元空間の基本要素である点、線、面、またはその連続により生じる形態の持つ動勢、機能について考え、その視覚表現の方法の可能性を探る。静物や人物に見出される緊張感や躍動感、バランスの美しさといった様々な美的要素をデッサンの量と枚数を通して追求することを目的とする。これは現代の幅広い美術活動の根とも言うべき、大切な勉強のひとつです。

目 標

デッサンの基礎訓練と観察力・空間把握及び感性の表現の取得。

授業計画

テ ー マ	内 容
1 静物デッサン	ポリタンク・ブロック等のデッサンを通して構図・観察力・存在感・空間把握の習得。(木炭・鉛筆)
2 石膏デッサン	首像・胸像のデッサン(木炭・鉛筆)
3 人物デッサン	構図・形態・陰影(調子)等の把握の習得。 人物クロッキー(鉛筆・木炭・筆・サインペン等・素材自由) 速写による部分と全体のバランス及び観察力の強化。
4 人物デッサン	人物デッサン(鉛筆 or 木炭) 人物の骨格・形態・動き等の把握の習得。
5 細密デッサン	静物細密素描 単色(鉛筆) 観察力・書き込みの強化。

評価方法

テーマ作品の提出と出席

教 材

木炭・鉛筆(5H~6B)、木炭紙大画用紙、木炭紙、木炭紙大クロッキー帳、B3画用紙・B3ケント紙・ネリゴムなど